

7月19日 6年「総合的な学習の時間」～江府島探検～(20周年記念)

- ◆ 試行錯誤しながら、「主体性」「表現力」「関わり合い」を大切に学びへ
- ◆ 今年で20回目を迎える高見小ならではの総合的な学習の時間「江府島探検」では、今まで引き継がれてきた伝統と感謝の気持ちを伝えるため、今年度のテーマを「発信」「感謝」「感動」とし、自分たちが行ってきた活動を通して、高見の良さを他の学年へ発信、さらに地域や多くの人たちに知っていただきたいと思います。



ゲストティーチャー 亀川校長先生
(江府島探検初代校長先生)
「地域・お家の方々に感謝！」



模型作り・説明 漁協の方からのアドバイス
「本番のいかだづくりの参考になりました。」



ようこそ先輩！
江府島探検第1回目体験者 青木先生
「自分たちの活動を楽しもう！」



竹切り作業
学校評議員の高橋様より、竹を提供していただきました。「毎年有り難うございます。」



いかだづくり⇒手作りいかだの完成！
「漁協の皆さんの協力なしではできませんでした。有り難うございました！
試運転をして、本番だ！」



江府島探検当日 全校児童の見送り
「6年生のみなさん、頑張ってください。
行ってらっしゃい！！！」



向島漁協の方の協力のもと「手作りいかだ」で いざ江府島へ！
「今までで最速かも？・・・」声かけをしながらがんばりました。



「やったー！」9人の力で江府島に到着！



江府島での活動の様子
「江府島から見る景色は最高！この体験で調べたこと等を多くの人に伝えよう！どうやって発信する？」



解散式「ありがとうございました！」
「ここに至るまでにお世話になった多くの方々に感謝！！！」

